

令和7年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：建設部公園管理課

1 施設概要

施設名称	不入斗公園ほか8箇所
指定管理者名	一般財団法人シティサポートよこすか
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	<p>不入斗公園においては、除草や備品管理、修繕といった日常管理が行き届いていた。</p> <p>衣笠公園も路面や階段の補修が丁寧に行われ、園内全体が美しく保たれている。</p> <p>光の丘公園では、樹木剪定や除草作業が徹底され、周辺道路の通行に関する利用者意見にも真摯に対応し、適切な検討がなされた。</p> <p>西公園では、利用者要望を受けて喫煙所の配置を変更、新たに整備するとともに、老朽化した施設の補修も随時進められている。</p> <p>湘南国際村西公園では、園内全体の除草が十分に施され、安定した管理状況となっている。</p> <p>佐原2丁目公園は、劣化箇所に適切な補修を行っているほか、従来の管理方法に満足することなく、より良い管理に向けた取組が見られた。</p> <p>大津公園においては、計画的な除草や観覧席破損部の補修、腐食したパーゴラの迅速な撤去など、危険箇所への素早い対応が行われた。</p> <p>はまゆう公園では、桜の開花情報をホームページで発信するなど、一般来園者も意識した対応が評価できる。</p> <p>根岸公園では、季節行事に合わせた装飾を実施し、利用者満足度向上を目指す積極的な取組が見られた。</p> <p>総じて、除草や修繕の実施状況、利用者からの意見・要望への誠実な対応、利便性や安全性への配慮、施設の美観維持、さらにはイベントや情報発信を通じた魅力向上への工夫など、各公園ともに多角的な観点から管理が行われており、今後も、これらの良好な取組を継続・発展させることで、利用者の満足度や安全性、そして公園の地域的価値のさらなる向上が期待できる。</p>
5月	<p>不入斗公園では、広域にわたる植栽管理が計画的に行われており、緑地の</p>

	<p>健全な維持に寄与している。</p> <p>衣笠公園では、不陸整正や指標ポイントの打ち直しなど、細部にわたる整備が継続的に行われ、良好な整備状況を保っていた。</p> <p>光の丘公園では、公園利用に伴う交通課題を受け、駐輪方法の見直しを行うなど、状況に応じた柔軟な対応が実施されている。</p> <p>西公園においては、フェンス等の劣化した施設に対し、適宜修繕が行われており、安全性の確保に努めている。</p> <p>湘南国際村西公園では、施設修繕とともに花壇の手入れも丁寧に行われており、園内の美観向上が図られていた。</p> <p>佐原2丁目公園では、施設や設備の修繕に加え、花壇の整備にも注力しており、施設利用者のみならず一般来園者にとっても快適な空間づくりがなされている。</p> <p>大津公園では、日常の施設管理だけでなく、地域行事に伴う関係団体との調整についても、十分な体制のもと円滑に実施されていた。</p> <p>はまゆう公園では、園内状況の的確な把握に基づく計画的な対応がなされ、ベンチ設置など利用者満足度を高める取り組みも確認された。</p> <p>根岸公園では、季節の装飾によって公園の雰囲気づくりがなされるとともに、団体利用時には交通安全指導が行われるなど、施設の特性に応じた適切な運営が実施されている。</p> <p>総じて、施設特性や利用実態を的確に捉え、計画的な管理と迅速な対応を両立させており、市民が安心して利用できる良好な公園環境の維持に努めている。</p>
6月	<p>不入斗公園では、開票所設営に伴い必要となる駐車場の運用に関して、担当課との綿密な調整を通じて円滑な対応が図られており、協力的かつ柔軟な運営姿勢が示された。</p> <p>衣笠公園では、夏季の暑さ対策としてテントや葦簀の設置を行い、熱中症予防に向けた利用者への配慮が徹底されている。</p> <p>光の丘公園では、雑草が繁茂しやすい時期であるにもかかわらず、園内は十分に除草され、良好な景観と快適な利用環境が維持されていた。</p> <p>西公園では、近隣施設との調整や連携を丁寧に行い、地域との良好な関係を維持しながら管理がなされている点が評価できる。</p> <p>湘南国際村西公園においては、単に現状を維持するだけでなく、より良い施設環境を目指した積極的な整備が実施されており、利用者ニーズに応える姿勢が見られる。</p> <p>佐原2丁目公園では、破損備品の修繕や、野球場外脇への人工芝敷設などを通じ、施設全体の快適性向上に寄与している。</p>

	<p>大津公園では、施設の計画的な除草や良好な植栽管理に加え、チャドクガの駆除、パーゴラの腐食部撤去など、利用者の安全性に配慮した対応がなされた。</p> <p>はまゆう公園では、職員の作業効率向上を図る工夫も取り入れられ、管理体制に対する意識の高まりが感じられる。</p> <p>根岸公園では、利用状況に応じた道路白線の追加など、現場状況をよく把握した上での的確な対応がなされていた。</p> <p>総じて、きめ細やかな対応や積極的な維持管理の取り組みが随所に見られ、各公園の特性や利用者ニーズを踏まえた質の高い管理運営が着実に実施されている。</p>
7月	<p>不入斗公園では、物品の補修を可能な範囲で内製化し、これまでに培った技術を活用することで修繕費の削減につなげており、効率的な管理が実現されている。</p> <p>衣笠公園では、グラウンドの整備を日常的に行い、良好な利用環境を維持しているほか、防球ネット支柱の錆落としや再塗装を実施し、施設寿命の延伸に努めていた。</p> <p>光の丘公園では、庭球場人工芝の摩耗による下地露出に対してパッチ補修を施すなど、限られた条件下でも工夫を凝らした改善が図られている。</p> <p>西公園では、土砂流出部分の補修や園内塗装の実施など、利用状況を踏まえた機動的な対応が進められ、きめ細かな維持管理の姿勢が見られた。</p> <p>湘南国際村西公園では、利用者通路への人工芝敷設や庭球場内パラソルの固定台設置といった整備を行い、実際の利用形態に即した環境づくりが進められている。</p> <p>佐原2丁目公園では、野球場防球ネットの補修を継続的に実施し、必要経費を抑えつつ安全性を確保するなど、計画的な管理がなされていた。</p> <p>大津公園では、園内全体の除草を徹底するとともに、庭球場人工芝の補修を行うことで、快適性と機能性を兼ね備えた環境整備に力を入れている。</p> <p>はまゆう公園では、老朽化した案内板の更新を計画的に進めるほか、暑さ指数の確認を十分に行うなど、利用者の安全確保に直結する取り組みが行われた。</p> <p>根岸公園では、季節感を取り入れた装飾を施し、利用者が楽しめる工夫を凝らすことで、施設の魅力を高めている。</p> <p>総じて、各公園における指定管理者の取り組みは、日常的な維持管理にとどまらず、効率性の向上や安全性の確保、さらには利用者満足度の向上にまで目を向けた内容となっている。また、大規模な大会が開催される際には、会場としての各公園が円滑に機能するよう、大会運営者や関係団体との調整</p>

	を密に行い、滞りない大会運営となるよう寄与していた点は高く評価する。
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	